

新聞を応援いただいている企業サポーター 「ハートベルカンパニー 中央区蛸殻町不動産」「A-スタイル 武蔵野市広告代理店」「土井工芸 江東区インテリア内装」「ジャストリサーチサービス 中央区新川 マーケティングリサーチ」「ニュースター楽器 武蔵野市音楽教室」「キョウカ 中野区弁当配達」「東京メンテナンス管理 中央区蛸殻町」「Cheers 港区社員教育・経営コンサルタント」「グッドイナフ 新宿区訪問介護」「コミニカ印刷 春日部市」「三井住友建設(株) 中央区佃」「リバーシティすずき整形外科佃」「アイル女性クリニック 月島アイマークタワー」「加圧トレーニングスタジオ ヒブール 佃3丁目」「もんじゃ近どう中央区月島」「月島長屋寄席」「エコライフサービス 品川区」その他個人サポーターの皆さんはホームページに掲載させていただきます。  
 後援をいただいている町会・自治会・団体 佃一丁目町会・佃2丁目5号棟自治会・佃リバーシティ自治会・コーシャタワー佃自治会・リバーシティ21.3号棟自治会・月島二之部町会・東京築地ロータリークラブ  
 敬称略11月15日現在

# 佃月島住民掲示板

「売ります」「教えます」「教えて」「仲間求む」などを掲載していきます

**掲示板への投稿は？**  
 お電話やメールでお寄せください。営業関係以外は無料で掲載いたします。お気軽にお申込みください。掲載可否は編集局で判断させていただきます。

平成30年(2018年)  
**12月1日**  
 創刊9号

## 大川端リバーシティ21はじめものがたり



6月創刊3号で「石川島はじめものがたり」を特集しました。江戸時代石川大隅守屋敷と人足寄場に、そして幕末には洋式造船発祥の地となり、その後石川島播磨重工業の工場として発展してきました。

1979(昭和54)年に工場は移転し跡地は「東京都三井不動産・住宅公団」などに売却され、東京都の大規模な都市計画プロジェクトとして開発が始まりました。当時大栄マンション(佃一丁目一番高い建物・日の出湯上)にお住まいだった読者記者さん提供の写真です。左には改装したばかりの住吉神社、そして建設中のリバーポイントタワー。隅田川の対岸には永代橋も臨めます。対岸の越中島は現在とあまり変わりはありませんが、この特集は開発に参加し、現在この地に本社がある三井住友建設様に取材協力を頂戴しました。

大川端リバーシティ約30年前に再開発始まる

1982(昭和57)年に整備計画が承認され、再開発の工事が始まりました。1989(平成元年)年には最初の40階建高層マンション「リバーポイントタワー」が完成しました。当時、多くの有名人が転居してきたといわれ、日常生活でそんなセレブを見かけることも多くなりました。

現在はタワーマンションは全8棟。最後に2000(平成12)年に竣工した「イーストタワー」まで、11年を掛けて計画的に完成しました。

当時、ほとんどの高層マンションの建設に携った三井住友建設の山内常務は「30年かけて、公園の樹々や植栽も育ち、大変美しい街並みになりました」と感慨深げに語ってくれました。

謎のオブジェ 風の卵

完成した9号棟、スポーツクラブの建設現場には、当時は珍しい女性の現場所長前田伸子さんが担当でした。「たまたま電話に出たら『所長さんはいますか』と『私です』答えたら相手が絶句してました。いまでは、男性の職場のほとんどに女性が進出していますが時代の先駆けでした。

当時の自治会長「安孝比古」さん他で出版された「超高層マンション・コミュニティ」1989年発行には、「縦の町が社会的にまとまることの難しさ」と初期の自治会結成にご苦労なされた話が出ています。そして「縦と横の町の行き来」などこの町のコミュニティ作りに関する問題提起をしています。

最近、初期に建設されたマンションの管理組合が解散した話を聞きました。また自治会の組織率もマンションの毎で違いがあるようです。完成してから30年のリバーシティですが永遠の課題のようです。

石川島記念病院 閉院して開院

こんな情報があります。平成30年11月9日 患者さま各位 中略 11月末日で一旦病院いたしますが、診療機能を見直し、当法人で診療を再開することとしましたので、ご案内いたします。なお、再開時の診療機能と再開時期については、決定次第、改めてお知らせいたします。

医療法人社団 健育会 石川島記念病院 事務局長 山田 寿朗 よかったよかった！

伊東豊雄(いとう とよお) 建築家。「建築を軽く」という方法論で注目を集め、日本各地でプロジェクトを展開。現代建築の発展に寄与した。77歳。長野県出身。東京都港区。

実は大変な作品なので。作者は今年の文化功労章を受賞しました。

## ありりータワーマンションがまだありません

NASスポーツクラブ 建設は女性現場所長

1999(平成11)年に完成した9号棟、スポーツクラブの建設現場には、当時は珍しい女性の現場所長前田伸子さんが担当でした。「たまたま電話に出たら『所長さんはいますか』と『私です』答えたら相手が絶句してました。いまでは、男性の職場のほとんどに女性が進出していますが時代の先駆けでした。

佃月島新聞サポーター

非営利で活動している佃月島新聞の発行は、運営経費を援助していただくサポーター制度を取り入れてあります。tsukutsuki.com 会員サポーターページをご覧ください。

年会費 個人一口2千円  
 新聞を郵送などで毎月確実にお届けします。

年会費 法人 一口2万円  
 年一回企業様のPR紹介記事を掲載いたします。

ご賛同いただける方のご協力をお待ちしております。

月島メンチ 新聞読者プレゼント

昨年3月開店以来すっかり月島の名物になった月島メンチですが、メンチ5個以上お買い上げの読者、先着20名様にコロケ一個をプレゼントします。12月1日(土)から15日(木)まで、佃月島新聞をご提示ください。

先日、焼豚とカクテキを買いました。年末年始にいいかも！

シルバー山柳傑作集

シルバー山柳(中央)クラブの皆さんの作品を毎月2句、発表しています。

秋刀魚焼きしたたる油 われになし おはやし 糸巻過ぎ益々増える

お紹介 三歩 シルバー山柳(中央)クラブへ参加ご希望の方は佃一丁目シニアセンター 03-3503-17813

ジョウビタキ

東京で見られる冬鳥のスターといえば、ジョウビタキ。佃では幸運にも昨年雌雄両方見られました。

低木にとまっていた、地上の虫を見つけるとサツと舞い降りたらええ。ヒタキキ科の鳥ですが、ヒタキキ火焚きの意味。火打ち石を力カッと打つような無機的な声で鳴いたりします。(写真はオス)

撮影の藤田さんは、毎年開催している「野鳥観察会」の運営メンバーです。藤田さん制作大好評の鳥図鑑「夏・冬」版ご希望の方は編集部までご連絡ください。

マーケティングリサーチ?

友人に「仕事は？」と聞かれ、「マーケティングリサーチ」と答えると、大抵「わかったような、わからないような微妙な表情をされます。具体的なイメージはしにくいのでしょうか。」

マーケティングリサーチとは、企業のマーケティング活動における課題解決のために必要な情報を集め分析すること。言葉にすると簡単ですが、どんな情報が必要か、どうやって情報を集めるか、情報をどう分析するか、ここがリサーチ(次回に続く)ジャストリサーチサービス(株)ではリサーチャー(正社員)募集中です！未経験者歓迎・JustyはSearch.co.jp/kyで

佃月島新聞編集局 蛸殻町に引っ越ししました

編集局の引っ越しと聞いても大した荷物はありませんが、小型冷蔵庫・プリンター・書類など不用品が出てきました。月島テレビの保田さんに紹介された「(株)エコライフサービス」にお願いをすることになりました。

地域で200件近くの不用品を引き取りや遺品整理実績がありますし、何しろ浅井社長の誠実な仕事ぶりが信頼されています。私も何件かのお客様を紹介しましたが評判いいですね。お薦めします。

電話080-5677-3275浅井さん

究極の隠れ家店 月島3丁目 小料理「豊」

先日「豊」の長塚様からご連絡が「8月に開店した小料理店ですが、新聞で紹介いませんか」早速行ってきました。清澄通りの喫茶店ライフ横の路地を入っていきま。見つけれず通り過ぎてしまいました。亡くなったご主人の実家を改装し、素敵な小料理屋になりました。お手伝いの男性と二人で切り盛りしています。この男性と関わらず顔を合わせました。「どこかでお会いしませんか」なんと15年以上も前、業界のプロジエクトで一緒に加藤さんでした。月島3丁目11-9 03-3531-4856 さあ見つけれられますかね。

中央区 区民メディアアポーターの会

東京ベイネット「中央区発 こちらみんなの情報局」は、毎日3回放送。YouTubeでもご覧になれます。「中央区 区民メディアアポーターの会」と検索。最新アップ作品は

①阿部幸一郎「祭を睡む 二号地月陸」  
 ②川口まきこ「ほご猫ちゃんについて」

中央カーレットクラブ 12月の練習日

冬季五輪「そだねー」で人気を呼んだカーリングの机上版「カーレット」を皆さんで楽しみませんか。12月3日(月)10日(月)18日(火)10時から12時まで 参加ご希望の方は佃一丁目シニアセンター03-3503-17813まで

野鳥図鑑 連載

夏・冬の鳥図鑑

「第11回中央区観光検定」2ページ問題の解答です

ウ。渡船を徹夜で連航した観光検定の受検票が送られてきました。100問出題されるようです。時間は90分、こんなに皆さんに公開していませんし、不合格はだめです。勉強しないと！問題は歩いてわかる「中央区ものしり百科」から9割が出題されるようです。

**芝浦工大建築学部 志村研究室の地域活動「子どもみちおえかき」**

**第三回「子どもみちおえかき」**  
 3年 佐藤 麗香  
 「子どもみちおえかき」は子ども達が月島のみちを思い存分好きな絵を描いて楽しんでもらうイベントです。枯れ葉が散るこの時期になると、もんじゃないストーリーの路地を入った月島長屋学校で、一昨年からは毎年行われています。



前回の反省点を改善し芝浦工業大学建築学科の志村ゼミナールの学生を中心に、地域の人と町おこしをしようという企画です。今年も13時から15時という短い時間でしたが、たくさん親子さんに参加していただいたおかげで、当初予定していた場所では収まりきらないうほど。左の写真が子ども達一人一人の描いた素敵な道いっばいの絵の完成写真です。



私たちが不安も元気に楽しそうに絵を描く子ども達を見てすっとぬけていきました。親子で楽しんでいたり、みちおえかきで仲良くなった子のお母さん同士が仲良くなったりなどいろいろな触れ合いの場がうまれていました。学生も楽しそうです！もちろん学生と子ども達もたくさん触れあひ、最後は「帰りをくれない！」と駄々をこねる子もいたくらいでした。



今回私たちが月島の街をもっとより良く、これからも活気ある町へサポートしていこうという計画でしたが、逆に私たちが街の皆さんの暖かさを知り良い町であることを改めて知ることができた場でした。

またもっと深く月島について知るために、授業の一環として実際に月島を訪れてインタビューをしていく度に、地域の人々が月島をとて大切にしていて誇りに思っているのだと伝わってきました。たくさんの方々の笑顔を見るのができて、イベントへのやりがいを感じた一日でした。

地域と学生たちが一緒に作った素晴らしいイベントでした。こんな仕掛けをしてくれた学生たちに感謝です。編集長

**私たちが月島で地域活動をしています**

月島グローバルワークショップが開催されました  
 編集長が外国人を町案内しました。日本語で、楊さん通訳ありがとうございました。



9月下旬から11月上旬の3回にわたって、外国人の視点から月島の魅力を発見するというワークショップを行いました。このワークショップは、芝浦工業大学と月島長屋学校が連携して実施したものです。地域に詳しい方に案内していただき、外国人と日本人でまち歩きを行い、発見した魅力やその情報をポスターに表現しました。

外国人にとっては、日本のローカルな部分を知ることができるとい機会になり、日本人も地域資源の重要性を改めて認識することができました。作成したポスターはWEBサイトに公開しています。興味がある方は是非ご覧になってみてください。問合せ・連絡先：芝浦工業大学建築学科 鈴木はるか E-mail: A115054@shiba.ac.jp

**私も新聞作っています**

月島4丁目 栗原新聞  
 先日、編集部にお便りをいただきました。月島4丁目にお住まいの「栗原征史」さんからです。

現在46歳、小学生の時から新聞を発行し、先日66号を発行しました。栗原さんは3歳で、筋ジストロフィーと診断され、現在は人工呼吸器を装着して日常生活を送っています。主に栗原さんのエッセイを中心に、介護にあたっていらっしゃるご家族の皆さん、援助者の方の記事で8ページです。つくつき新聞顔負けです。ホームページをぜひご覧ください。つくつきホームページからもリンクしています。



つくつきホームページに月島ポータルサイトを作りませんか  
 tsukutsuki.comには毎月80件ほどの読者がサイトに訪れています。このサイトを月島に来る観光客や地域の方へのホームページの玄関口として充実させたいと思っています。このページの制作・取材にボランティアでご協力いただける方を募集しています。お申込みは編集部まで

**第11回中央区観光検定**

検定日は来年2月3日ですが、編集長も受験します。過去問題から佃・月島を取り上げてみます。

第9回試験問題 問61  
 月島と対岸の築地とを結ぶ渡船「月島の渡し」は明治25年(1892)にはじまりました。月島が工業地帯として発展して行く中で、渡船の乗客は急激に増加しました。



では、こうした変化に対応するためにとられた策とは次のうちどれでしょう。  
 ア. 渡船の運賃を値上げした  
 イ. 乗務員の数を半分にした  
 ウ. 渡船を徹夜で運航した  
 エ. 渡船の数を3倍にした  
 正解は4面下段に掲載

**月島長屋学校 芝浦工大志村秀明教授の著書**

「東京湾岸地域づくりの学」日本橋、月島、豊洲、湾岸地域の解説とデザイン

読者稲川さんの書評  
 歴史を持つ地域がどのように変革するか楽しみです。前著の「月島と月島川」の連載レポートです。

再発見学  
 元住民に親しく接しながら調査された、急速に変貌を続けた地域を明確に記された内容に引き込まれます。日本全国の中でもオリビックを直前にした地域の様子やよく理解出来ません。今後の日本の各地域がどの様になって行くかを推測できる本です。前著と併せて読むと更に地域学の面白さが楽しめます。西仲通り相田書店で発売中

**つくつきくわぞく**  
 2.7  
 月刊「つくつきくわぞく」は(株)ハートベルカンパニーの提供で掲載しています。中央区不動産物件情報を無料で差上げます 中央区日本橋蛸殻町1-5-1 TEL03-6661-2828 HPは hbc22.com

**月島4丁目行き止まりの町 連載①**

地味な町、月島4丁目の町歩きする会を募集しました。メンバーの朝倉さんの連載レポートです。

町の境界となる四辺のうち二辺が朝潮運河と月島川なので、ちょっと歩けば行き止まり。川沿いのブロックは袋小路が特徴なのですが、ここ数十年、小ぶりのマンションが増えて、路地はずいぶん減りました。とはいえここは月島のどん詰まりです。から交通量はやはり少なく、目抜き通りを除けば日がな一日静かな佇まいで人通りはまばら。ごく静かです。では、四丁目の目抜き通りってどこ？

**街角植物観察日記 佃二丁目菅野さん**

クリスマスに相応しくヒイラギ。花の時期はとも短く7日持つか否かです。新聞発刊時には見ることはできないかも。

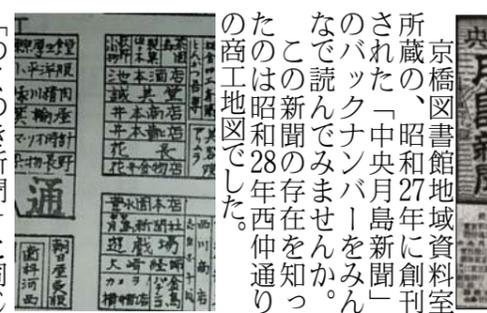
モクセイ科モクセイ属の雌雄異種、常緑樹小高木です。キンモクセイが余りにも華やかに香りを放って咲くので、その後で密やかに咲くため気づく人は少ないと思います。花の形はモクセイと同じですが、香りはキンモクセイともギンモクセイとも異なり、透明感のある高貴な香りがします。クリスマスには赤い実を着けたクリスマスホーリーという種もありますが、こちらの実は翌年の6〜7月に楕円形で、熟すと黒色になります。節分に鬼が嫌うとして目刺しの頭を突き刺して、戸口に下げると葉の風習があります。



縁のトゲトゲがなくりますが、強く刈り込むと、新しく芽吹く葉はトゲトゲ(鋸歯キョウシ)があります。若返りでしょうね。

**昭和の月島新聞を読む会**

京橋図書館地域資料室所蔵の、昭和27年に創刊された「中央月島新聞」のバックナンバーをみんなで読んでみませんか。この新聞の存在を知ったのは昭和28年西仲通りの商工地図でした。



「つくつき新聞」と同じような地域新聞があったのです。「月島テレビ」の奥様にお伺いしたら「あのうそつき新聞ね」なんておっしゃいます。今回の読む会でどうすの訳がわかりました。「うそつき新聞」コーナーがあり、エイプリルフールみたいな風刺記事を掲載しているのです。

今回は参加者4人で分けして昭和33年当時の月島新聞を一号毎に担当して20分ほど精読し、その後、発見したこと、感じた内容を皆で発表しありました。人生相談あり、連載小説あり、当時の世相がいまも蘇ります。また開催予定です。参加希望の方編集部までご連絡ください。

**徳さんのガラ携帯脱出作戦 スマホに替えます連載②**

編集長の友人「徳さん」は元寿司職人、つくつきの活動にもお手伝いいただいている。いま携帯料金の値下げが話題になっている。皆さんの参考になればと連載でお届けしている。



早速16年愛用したD社のショップへ、まず現状の利用状況を話してスマホの見積もりをお願いした。次に編集長が使っているY社ショップで見積もりした。最安値はY社のようである。問題は連絡先データの移行である。D社ガラ携は独自の形式ファイルであり他社スマホには移行できない。Y社もデータ移行は原則お客様にしていたが、編集長がデータをGoogleで連絡帳に入力することにした。彼の友達関係と編集長はダブルも多い。入力もブラウザでもできる頼もしい友人がいれば、面倒くさいと教えてくれない家族よりずっと頼りになるはずだ。メールはこの際、Gメールに統一しようとしてもらった。さて連絡先移行はOK!

**あっこさんのパソコン買替え作戦連載②**

あっこさんは編集長の元会社の後輩、16年前に最新鋭20万円で購入したWindows XP、今ではスイッチを入れてからパソコンが立ち上がるまでに5分以上、インターネットも満足にできません。編集長の提案で中古ノートパソコン2万円を即断で購入しました。企業で使用していたリースアップパソコンをリフレッシュして販売しているものです。Windows10 画面15.6インチ Core i3 2.10GHz 4GB DVDRWドライブ 無線LAN 新品SSD120GBがポイントです。なんといっても起動時間が数秒です。通常家庭で使うには十分すぎるスペックです。それにMicrosoft Officeの互換ソフトもついてきます。古いパソコンから移行するのは撮りためた画像5千枚ですが、全てGoogleフォトにアップしてもらいました。それに大好きな小田和正の楽曲もGoogleにアップできますよ。スマホでも写真も音楽も容量を気にせず共有ができます。



あっこさんのパソコン買替え作戦連載②  
 あっこさんは編集長の元会社の後輩、16年前に最新鋭20万円で購入したWindows XP、今ではスイッチを入れてからパソコンが立ち上がるまでに5分以上、インターネットも満足にできません。編集長の提案で中古ノートパソコン2万円を即断で購入しました。企業で使用していたリースアップパソコンをリフレッシュして販売しているものです。Windows10 画面15.6インチ Core i3 2.10GHz 4GB DVDRWドライブ 無線LAN 新品SSD120GBがポイントです。なんといっても起動時間が数秒です。通常家庭で使うには十分すぎるスペックです。それにMicrosoft Officeの互換ソフトもついてきます。古いパソコンから移行するのは撮りためた画像5千枚ですが、全てGoogleフォトにアップしてもらいました。それに大好きな小田和正の楽曲もGoogleにアップできますよ。スマホでも写真も音楽も容量を気にせず共有ができます。

